



# Hokusai manga. 9-hen = 北齋漫畫. 九編. Bunsei 2 [1819] (文政2 [1819])

Katsushika, Hokusai, 1760-1849 (葛飾北齋, 1760-1849)  
Edo [Tokyo] (江戸 [Tokyo])| Bishū Nagoya (尾州名古屋):  
Hanabusaya Hēkichi (英屋平吉) : Takekawa Tōbē (竹川藤兵衛) :  
Kadomaruya Jinsuke (角丸屋甚助) | Eirakuya Tōshirō (永樂屋東四郎),  
Bunsei 2 [1819] (文政2 [1819])

<https://digital.library.wisc.edu/1711.dl/QQWOZOAS4VUWZ8S>

<http://rightsstatements.org/vocab/NoC-US/1.0/>

For information on re-use see:

<http://digital.library.wisc.edu/1711.dl/Copyright>

The libraries provide public access to a wide range of material, including online exhibits, digitized collections, archival finding aids, our catalog, online articles, and a growing range of materials in many media.

When possible, we provide rights information in catalog records, finding aids, and other metadata that accompanies collections or items. However, it is always the user's obligation to evaluate copyright and rights issues in light of their own use.

FyL  
8  
37<sup>a</sup>

北齋漫畫九編全

Hokusai mangwa.

Hokusai's miscellaneous  
sketches.

金本

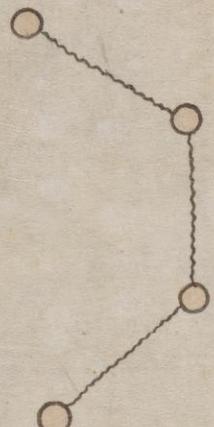
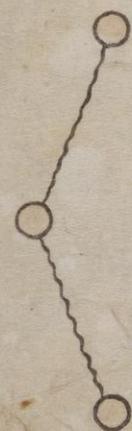
Sup. of vol. 9.  
Date - 1819

3507

漫画と云ふはあくまで筆の事  
本よろしくぬり、こしらへにそ  
うする事とてさうしてやることいふ  
ある事のいふは筆とてが、とえ  
例の如き筆よりの事じら  
ひじらじらする所の事。あくらま  
うれて、かくわたりそらめぐら  
わくわくわくわくわくわくわく  
まくまくまくまくまくまくまく

九編

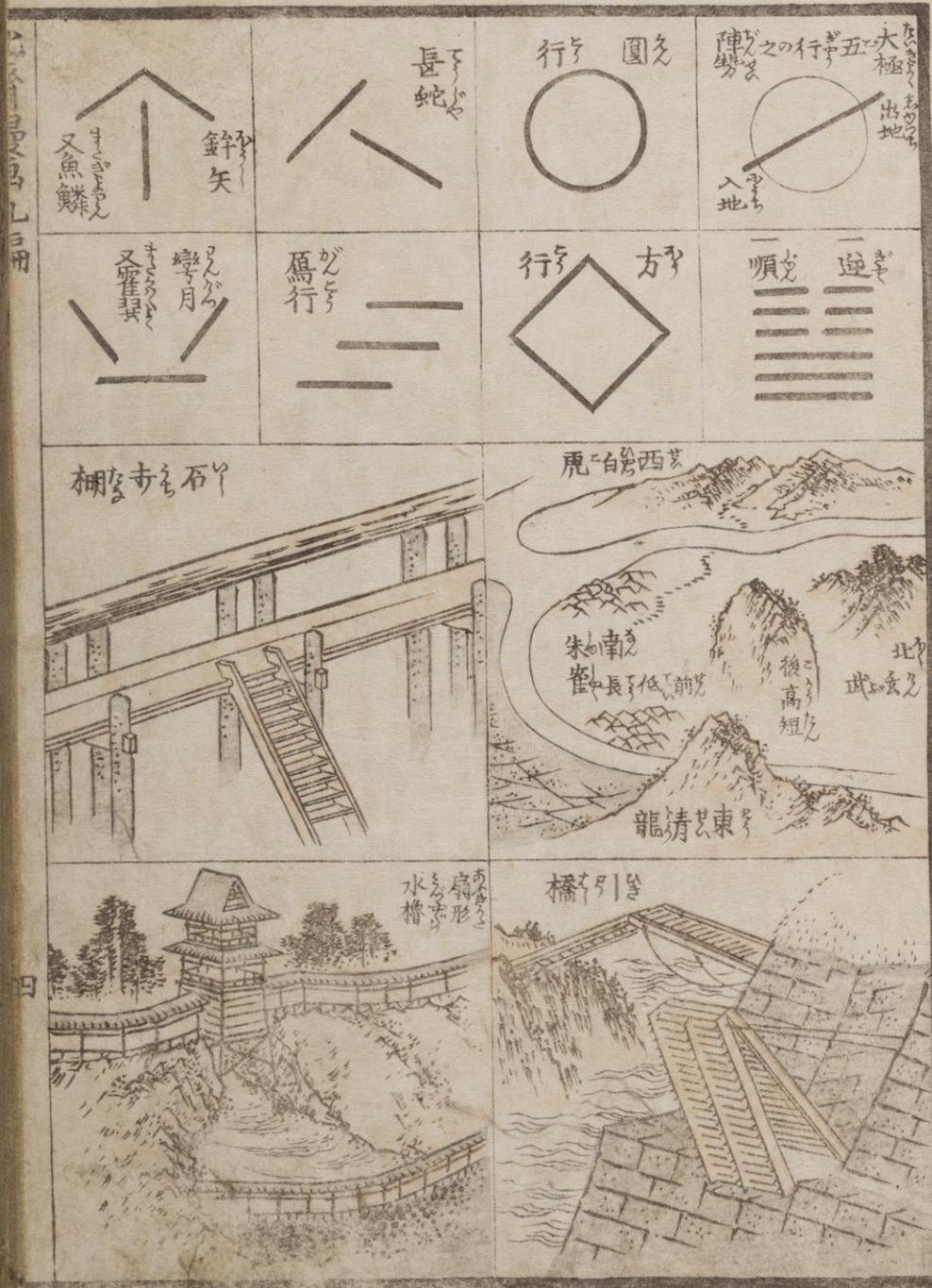
體重



さくよんへんよひのんのんのほんの  
つまむりてじまむいじまく歎  
りうれきをりとしもわの筆は累のい  
やかでじらぎのくくにまづくと  
おれ角たむ促されて山さんつた  
葉はとまつてあらす鞠くじのまよわくうしてあ  
ひくまくわくにまよとよわくうく  
やく

竹樹圖











さきこべの  
小子部 拙輕  
豊浦の里 小  
雷々神



傾城  
傾國



女伶

坂上  
田村  
磨鹿  
鈴鹿  
賤賤  
往來



妓童



盛寵  
せうぢゅう  
令可



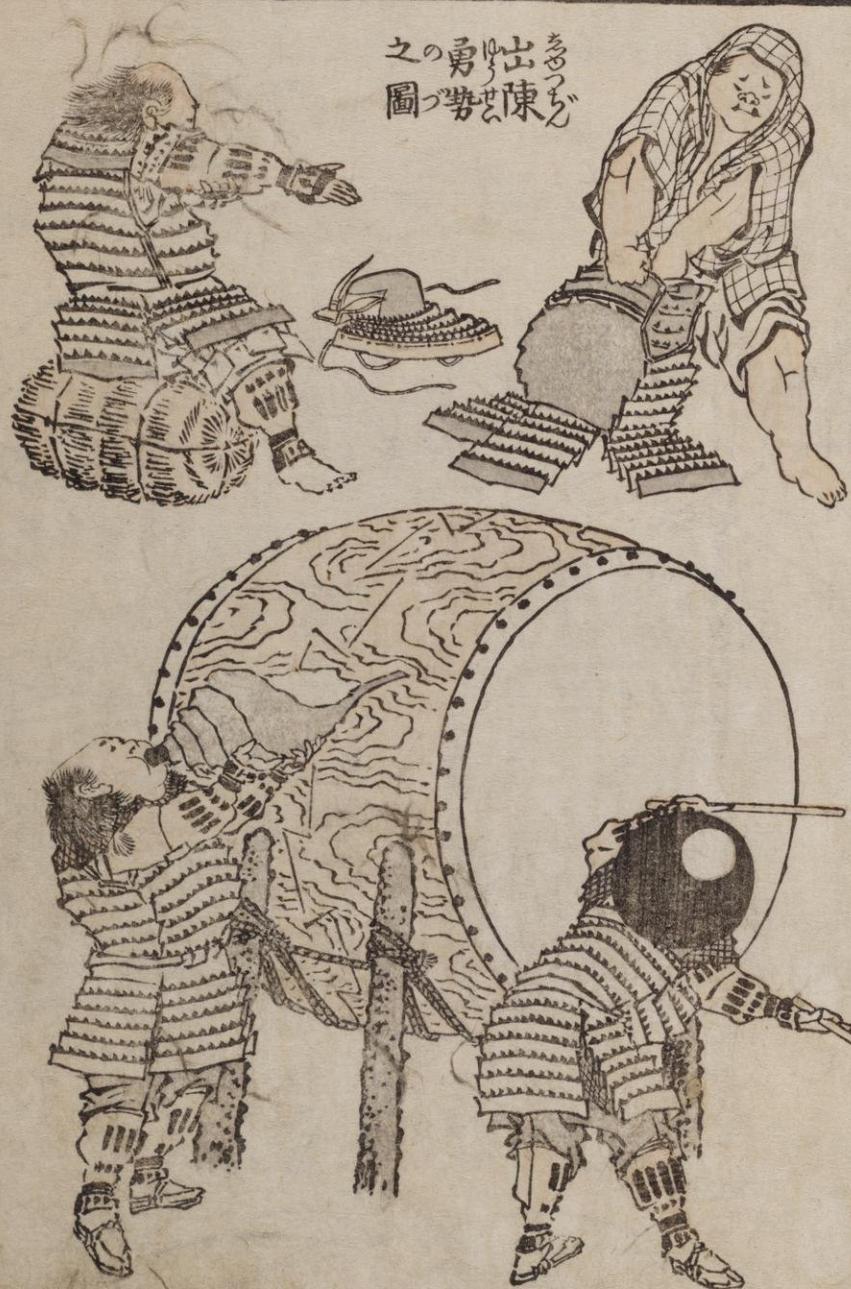
野見宿祢  
のみのそくね  
當磨蹶速  
たごまのけくわ





士卒  
英氣  
養圖









阿蘭陀人夜  
天文考圖



相  
圖





光  
烟  
柳



群  
鷺



震  
火  
激  
雷



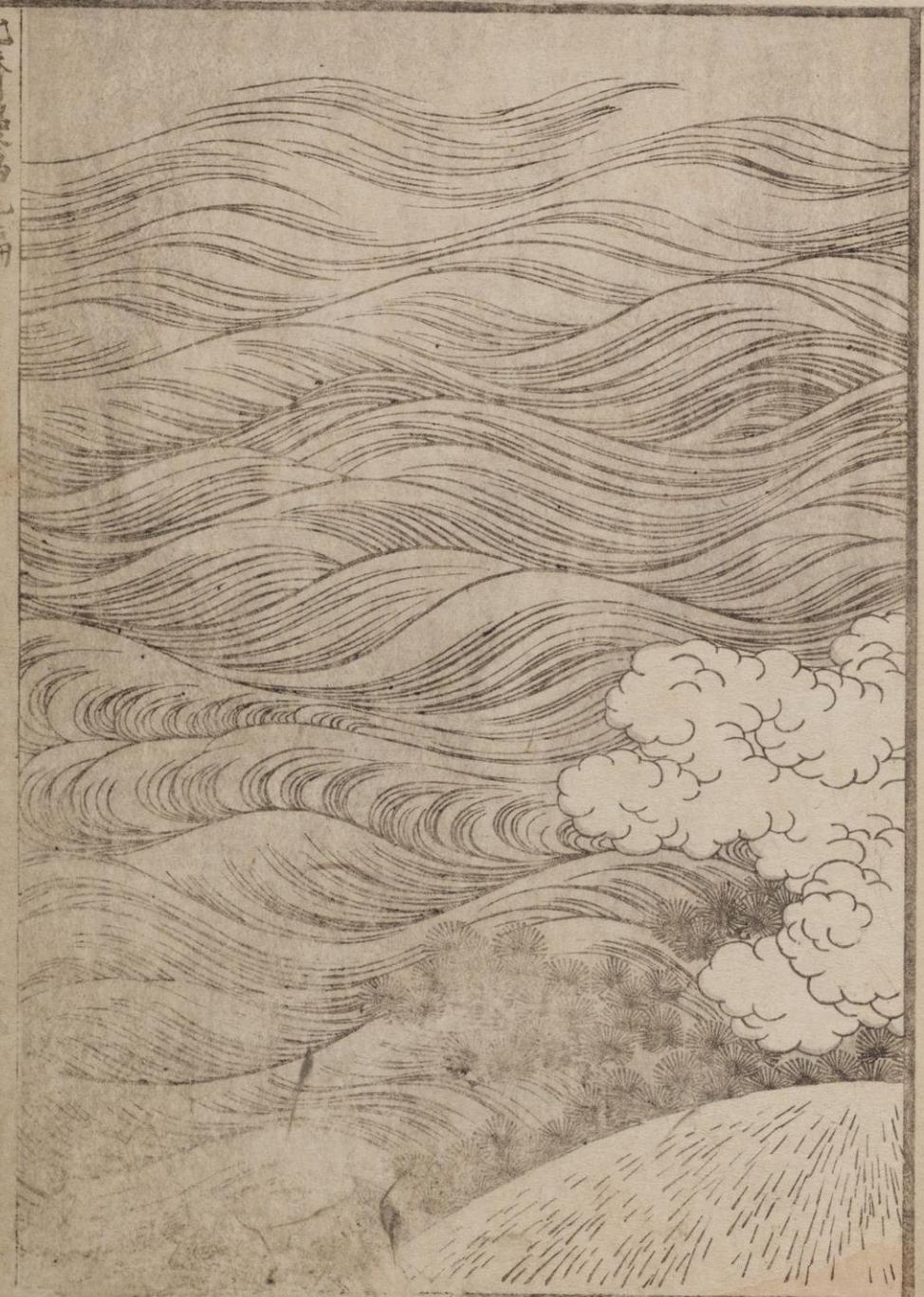
百  
雷  
鳴



白  
雲  
雙  
玉



雨  
足







司馬  
仲達





仁田四郎  
忠常  
富士の  
巖窟に  
至る





騎立

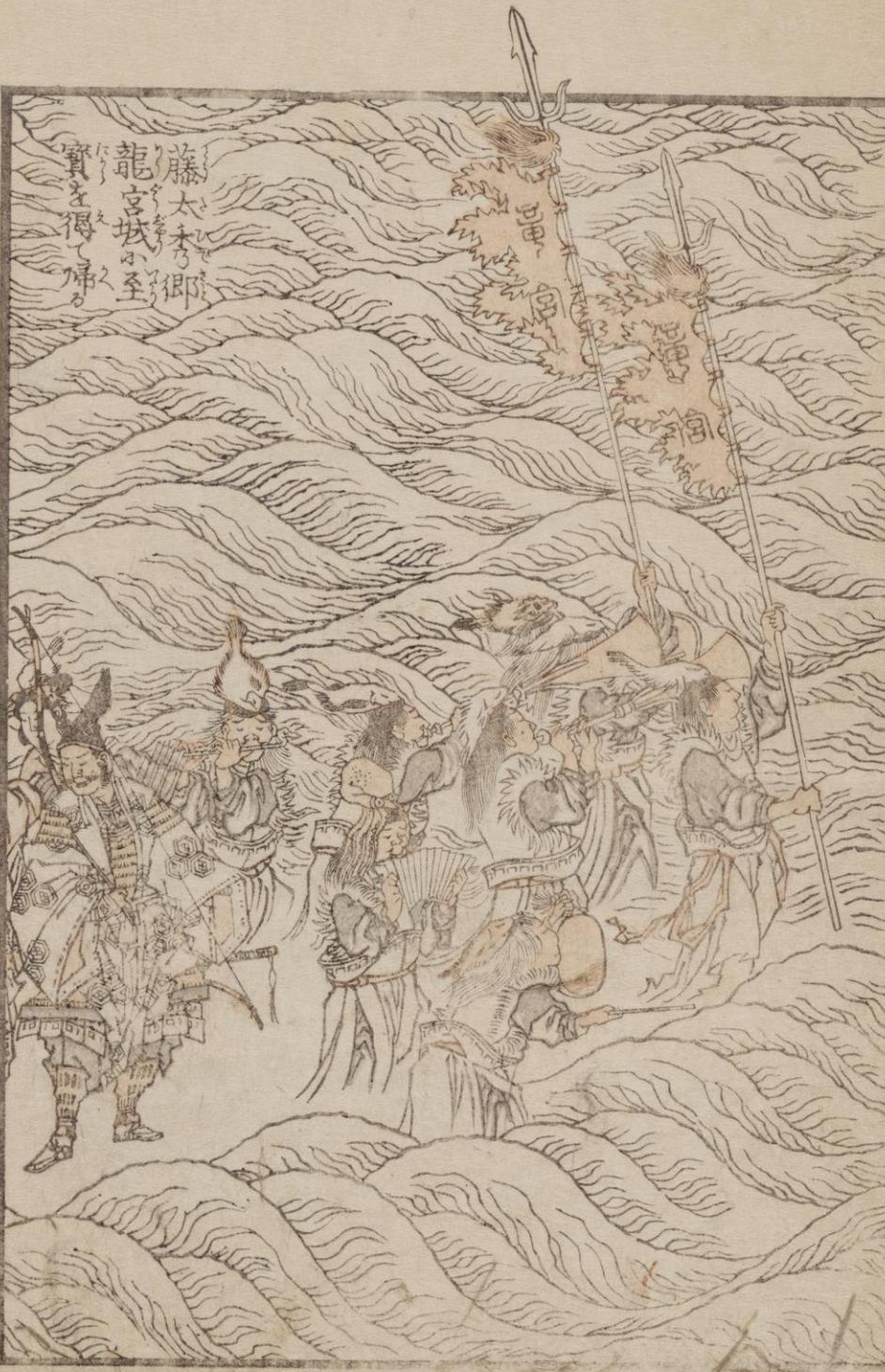
居里鋪



飛騎









大富作

ナノ



万民



戯樂





# 江都書林衆星閣藏板目錄

鞠町平川貳丁目  
書物問屋 角丸屋甚助

## 金匱要略輯義

法眼多紀先生著 全十冊

諸名家の整理を委嘱して先生の考証を加へ金匱の證類が出来て云々医家必見べき也

## 掌詩學筌蹄

小林順信卿著 折本一冊

古文書ハ幼学の人皆が作るが安らぐもの為小四季の文例を編じ書かうの例をあざえ

## 文作文率

北山先生著 全冊

古今文系の文例を編じ書かうの例をあざえ

## 十七帖

晋王羲之書

王羲之の草書十七帖を第一とし書と號する  
その草書を下に記すが其の後平仄を附す初

## 狂詩碎錦

六樹園先生著 小本全二冊

狂詩碎錦の序文を記すが其の後平仄を附す初

## 同文集

右同 同

## 杏園詩集

蜀山先生著 近刊

## 滑川談

大峰冢田先生著 全一冊

大峰冢田先生著全一冊

## 聖道辨物

右同 同

全冊

## 庭訓往來捷注 駒龍先生著 全一冊

本文字大字ゆく書いたとが初事と本學のてんと  
まつべ音訓ふが字の形而重があがりてくあが素を  
ごの度とを注解のとくにゆる事のとくに解みをな  
たをもを傍補せりを別往來のとくは書かへせり

増補瘞却記 全一冊

## 毛筆絵更科紀幻 全一冊

## 古狀揃捷注 福常毛ちうひの文也 近刻

實語教授捷注 古狀揃捷注 福常毛ちうひの文也

俳諧田口日 桃隣先生著 小本一冊

證注 古狀揃捷注 福常毛ちうひの文也

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

同 證注 古狀揃捷注 福常毛ちうひの文也

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

新撰碁經大全 秋山仙朴著 全三冊

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

增補徒然草後編 大本 四冊

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

增補徒然草後編 小本 四冊

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

增補徒然草後編 全一冊

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

北齊漫画初編

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

北齊漫画初編

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

二編

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

二編

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

三編

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

三編

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

四編

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

四編

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

五編

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

五編

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

六編

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

同

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

関東流算法點竪指南 梅田西先生開全三冊

增補瘞却記 全一冊

## 桃隣句選七卷集 全一冊

中本一冊

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

圓之名舊の地風兩事の

同

七編

けんをくをもとを

同

八編

むしの篇小ひてふ補ひ且  
補虫蟲の業事をもとく

同

九編

和洋の業者やうび貞峰  
烈女のたゞいと戴き

同

十編

神仏美少貴傳する傍幻術  
か風流の人おも死に

同

十一編

真行草の筆墨云うらんお山  
川善木禽獸虫魚の筆りまで

同

十二編

先生七才より五十三四年画  
指掌の筋骨を悉く画師の

同

十三編

先生後へ卷中小ほくせり  
なとぐ

同

十四編

川善木禽獸虫魚の筆りまで  
か風流の人おも死に

同

十五編

大成白人智惠謐  
女今川入

同

十六編

大本二冊

同

十七編

通俗排悶錄六樹園譯  
孝行忠義貞烈友愛琦行

同

十八編

明断義俠玩世仙縁靈異  
山書ハ清の研味がさくさくと明のまこと

同

十九編

清朝までの名作一とき人の傳承あげたる  
小兜鑑戒乃たとひと書き書なり

同

二十編

和歌抄六樹園著前編崇後編近刻  
蜀山先生假文假物假款をもとく

同

二十一編

千紅萬紫初編二編

同

二十二編

南畠秀言初編二冊出来

同

二十三編

美代白人操文庫画人右同

略画早指南初編

戴斗先生画

画

二編早誓古

戴斗先生画

画

三編早誓古

画

同

四編早誓古

画

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

雅言集覽 六樹園著 初編 三冊出来

寐學人乃すらへ 六樹園漫筆 全五冊

此書はいろぞ紙りて軒門をひき書のく 右也復の  
羽も同數を却ちかあるべくその下に今俗語と  
いふて次しる書をなども

ゆらか

といふ附也 源氏

帯本の巻十四丁うちのうち所だらの博士小なりて  
却らきゆく落く不巻の二部を複数とせらるて

うちとおあらとがくあたまがたちをもぐらきと  
みよ式妙日紀小云 菲の集小云 和名抄小云 彩撰集

小云とくく文をあく帯本の巻ハ大なるかくわ  
書もあふ既存をどうらかのうもすりて

カクヨモス日記あふロモラードとあと六口を

えでやれりとえ渡公集あふうどきて往のいも  
さまと和名抄小物とくとて往のづまと想を

ひもがくのばねをもれらへりとりかへいそがくと  
ぬへだふもれきほとがくそまかくへくその羽

ともを放せる書と舊書小口ふくをとくめのまへ  
あふとの書の因縁不思議とくもと不対不和又き  
ならふ人のためか捷經とあべき書き

うもとおあらとがくあたまがたちをもぐらきと  
みよ式妙日紀小云 菲の集小云 和名抄小云 彩撰集

小云とくく文をあく帯本の巻ハ大なるかくわ  
書もあふ既存をどうらかのうもすりて

カクヨモス日記あふロモラードとあと六口を

えでやれりとえ渡公集あふうどきて往のいも  
さまと和名抄小物とくとて往のづまと想を

ひもがくのばねをもれらへりとりかへいそがくと  
ぬへだふもれきほとがくそまかくへくその羽

ともを放せる書と舊書小口ふくをとくめのまへ  
あふとの書の因縁不思議とくもと不対不和又き  
ならふ人のためか捷經とあべき書き

狂歌集 案外接清澄校全二冊 同著

忠孝潮來府志

焉馬作

五冊

和漢朗詠集

獨誓古

全二冊

御成敗式目獨誓古

全二冊

雜書年代記大成

一枚摺

画本葛飾文庫前北齊戴斗孝人筆

江戸往来獨誓古

画本葛飾文庫前北齊戴斗孝人筆

江戸往来獨誓古

画本葛飾文庫前北齊戴斗孝人筆

江戸往来獨誓古

画本葛飾文庫前北齊戴斗孝人筆  
當時流傳甚廣皆僕人の画と云異なり一流の風  
情成於一草率の跡本を要する  
つとすときの如きあり

画本外傳

前北齊戴斗孝人筆  
周眼燕尾の筆意不あらずサバクノ画なり  
つとすときの如きあり

東都畫工 葛飾戴斗

北齊改

同

校合門人 魚屋 北溪

斗圓樓北泉

尾陽名古屋校合門人

月光亭墨僊

政

江戸墨橋四日市

竹川藤兵衛

同本石町十軒店

英屋 平吉

名古屋本町七丁目

永樂屋東四郎

江戸錦町平川丁目

角丸屋甚助

文政二年

同本石町十軒店

永樂屋東四郎

卯春

江戸錦町平川丁目

角丸屋甚助

